

科目名	単位数	学年配当	開講形態	教員名	
障害者政策と自立支援	2	1～	スクーリング科目	綿 祐二	
テーマ	障害とは？ 過去の障害者政策の矛盾点は？ 障害者の自立と自律とは？ 今後は...				
科目のねらい					
<p>【キーワード】 障害者政策、自立支援</p> <p>【内容の要約】 障害者政策は、歴史的変遷は決して明るくない。「隔離政策」「優性思想」「差別」など多くの負の遺産が存在する。デンマーク社会省知的障害課の職員であったバンク・ミケルセン (Bank-Mikkelsen, Neils Erik 1919～1990) は、1953年、親の会の要望から「知的障害者福祉政策委員会」を設置し、1958年報告書で「知的障害があってもその人は一人の人格を持っているのであり、ノーマルな人と同じように生活する権利を持つ」とノーマライゼーションの思想を確立した。このノーマライゼーションが障害者福祉の世界に大きな影響を与えたのは事実である。本講義では、障害福祉政策の歴史的変遷を追いながら、「そこにある矛盾」を議論していく。1990年代の社会福祉基礎構造改革が障害者福祉施策に与えた影響、特に2006年施行の障害者自立支援法（現在は障害者総合支援法）の理想と現実を押しさえながら、今後の障害者福祉施策を検証していく。</p> <p>●障害者福祉施設で相談援助業務に従事し、かつ社会福祉法人理事長である教員が講義を行い、障害者福祉現場の今日的課題についても触れていく。特に8050問題、家族の共依存、経済的共依存、権利擁護、後見について、障害者差別、インクルーシブ教育、合理的配慮などの具体的事例について検討していく。</p> <p>【日程・スクーリング会場】 https://www.nfu.ne.jp/open/image/lesson/schooling_schedule.pdf ※変更の場合は随時お知らせします</p> <p>【学習目標】 ①障害のとらえ方の国際比較を行い、その差異の本質を考える。 ②日本の障害施策の歴史的変遷を追いながら、その矛盾点を説明できる。 ③障害者にとっての自立について、多角的に指摘できる。 ④障害福祉の今日的課題について学び、解決法を考える。 ⑤今後の障害者政策・障害者支援の方向性について考察できる。</p>					
授業のながれ 2日間のスクーリングの日程については、1ヶ月程度前にnfu.jpで案内する (2021年度例)					
1. 『障害』のとらえ方の検証	16.				
2. 『障害とは』を考える	17.				
3. 『障害者の権利』を考える；障害者権利条約を通して	18.				
4. 『ノーマライゼーション思想』を考える	19.				
5. 命を考える①；『旧優生保護法』 & 『新型修正前診断』	20.				
6. 命を考える②；『安楽死・尊厳死』	21.				
7. 命を考える③；『安楽死・尊厳死』	22.				
8. 『虐待・差別・偏見』を考える	23.				
9. ライフステージごとの課題『障害者の自立と自律』の検討	24.				
10. 障害児の課題；放課後児童デイサービスの課題	25.				
11. 障害者の就労の課題；就労継続B型の課題	26.				
12. 重度障害者の通所事業所の課題；生活介護の課題	27.				
13. 障害者の居住の課題；グループホームの課題	28.				
14. 『障害者政策の矛盾』を考える	29.				
15. 次世代型福祉の創造～Diversity and Inclusion～	30.				
準備学習の内容・学ぶ上での注意			事前事後学習		
本講義では、障害者福祉の施策の歴史的変遷を追いながら、その矛盾について、グループワークで本音でディスカッションを行っていく。障害者福祉領域は、まだまだ賛否両論が存在する。ディスカッションの過程において、多くの知見に触れ、自分なりの福祉観を涵養してほしい。ディスカッションは、正誤を決めることではなく、多様な考えを受け入れ、相互の意見から新たな知見を得るものである。積極的な議論をしていきましょう。			事前	「障害者権利条約」「障害者総合支援法」「ノーマライゼーション」の基本知識を学習しておくこと。	10時間
			事前	関連図書を手にとってみる。	10時間
			事後	興味をもった講義に関して学習を深める。	10時間
成績評価の方法					
期末試験（筆記・Web・レポート・最終授業内） 90% 授業内でのレポート・課題等 10% その他 0%	2日目の最終講義で行う科目修了試験（レポート）とグループ討議への積極的参加に評価を加えていく。評価基準はA（100～80点）、B（79～70点）、C（69～60点）を合格、D（59点以下）を不合格とする。				
テキスト					
■レジュメを使用する					